

# レプ太新聞

～まだないをつくるレプタイトル～

## 「会社名の意味がなにと…」

皆さんは、レプタイトルという会社を知っていますか？レプタイトルとは、岡山県北の中小企業を対象としたマーケティング支援、ホームページ制作、デザイン制作など多くの事業を行っている会社です。レプタイトルは、**爬虫類**という意味があります。レプタイトルという社名には、**爬虫類**のように**環境時代**の変化に対応していけるような会社になりたいという願いが込められています。そのため、一年に一度**新しいサービス**をつくっています。

## 社員さんたちの仕事のやりがい

ここではレプタイトルの社員さんたちの仕事の**やりがい**について紹介していきます。レプタイトルの社員さんは、自分たちが**プランニングやプロモーションのお手伝い**をしたのがきっかけで**自社が盛り上がり**ってきた、**岡山県北にリターンして帰ってくる若者が**増えたなどを聞くことで嬉しさややりがいを感じられています。また、レプタイトルはお客様が本当に必要とされているものを提供できるようにしっかりと**マーケティングを行い、その会社の一部門のような関係作り**を心がけられています。

## こんな方々が働いています

今回取材させていただいたのは、この人たちです！



平端季さん

カスタマーサクセス部。地域の魅力を引き出すための企画、広報。クラウドファンディングのアドバイザーもしている。



レプ太くん

ヒョウモンガメ。広報部 部長。



モモちゃん

ケツメリクガメ。広報部 所属



リリちゃん

モンククロウ。広報部 所属

レプタイトルはペットを連れて出社しても大丈夫です。皆癒やしてくれます♡

## レプタイトル設立のきっかけ

ここでは、レプタイトルがどのような経緯で設立されたのかを紹介いたします。

レプタイトルは二〇一三年に設立されました。設立のきっかけは、社長の丸尾さんがか丸尾さんの多くの友達か地元企業の就職しないのを見て、「津山をはじめとした岡山県北にも良い企業

はあるのに！」と、悔しい思いをしたことが始まりです。丸尾さんはこの経験をきっかけとして岡山県北にある企業の魅力を見える化するため、ホームページなどを作る仕事を始めたそうです。

実はレプタイトルの本社は、副社長のさんのお実家をリノベーションしたものであります！



# これからの時代の変化を生き抜く工夫

レプタイルの平さんは、「今後は、会社の皆と協力して今よりサービスをどんどんアップデートさせていきたい」

と、おっしゃられています。それは、時代は、どんどん変化しているのだから、その変化に対応して、いつまでも必要とされるような工夫をしていきたいという意図です。

レプタイルは、デザイナーとコミュニケーションを強めます。そして、これからは様々な分野にもチャレンジしていきたいと考えられています。

この岡山県北をどう発展させていくかがレプタイルのミッションだ。

# 企業の一部門として...

レプタイルは企業の一部門として依頼されていたお仕事が終わったあとでも、「最近はどうな感じですか？」と企業を訪ねて、その後もコミュニケーションをとられています。し、かりとコミュニケーションをとってお客様が求められたいものになるべく近いものを作ろうと日々、試行錯誤されています。そのため、「やりがいが多く、毎日がとても楽しくていつも文化祭の前日のような気分です。」と平さんは語ってくださりました。

# 中学生に伝えたいこと

中学生に向けて平さんは次のように語ってくださりました。

進学などの理由で都会に出ると興味関心を失われるものが多くあると思います。(もちろん、都会にも面白い企業はたくさんあります)そして、都会に出たきりにならぬ人が多いのは事実です。しかし、皆さんの住んでいる岡山県北にはまだまだ知られていないけれど、とても魅力的な企業がたくさんあります。

ですので、もし都会に出ても、ぜひ様々なことを知って見て、触れて、たくさんスキルを身につけて地域(岡山県北)に「インターン」して戻って来て一緒に津山を盛り上げてください。

そして、中学生が、「この地域にはこんな企業がある」というのが良いから、この地域に就職したい！」と言ってくれるようになることがレプタイルの目指していることです。

# 編集後記

都会にしか良い企業はないと思っていたけれど、この地域にも、良い企業はあると新たに気づくことができました。

県北の地域には、良い会社があることを改めて実感したのが、県北で働いてくれる人が増えてほしいなと思いました。

岡山県北の地域には、まだ知られていないけど素晴らしい企業がたくさんあるのだなと思いました。

今まで気付かなかった地域の魅力について深く知り、将来に向けてこの新たな知識を得ることができました。

今回の訪問で、今まで知らなかった地域の魅力に気づくことができました。この津山をもっと好きになりました。